

生活安全だより



第 41 号
(令和 4 年 9 月 1 日)



発行 多摩稲城防犯協会
事務局 多摩中央警察署内
多摩市鶴牧 1-26-1
☎・FAX 042-337-0019
E-mail:tamainagi-bouhan@nifty.com
HP:http://tamainagibouhan.org/

全国地域安全運動実施 令和 4 年 10 月 11 日(火)～10 月 20 日(木)

『守ろうよ わたしの好きな 街だから』

子供と女性の犯罪被害防止

特殊詐欺の被害防止

自転車盗の被害防止

多摩中央警察署管内 上半期特殊詐欺被害概況

	多摩市		稲城市		合計	
令和 4 年	8 件	約 1,573 万円	2 件	約 214 万円	10 件	約 1,787 万円
令和 3 年	5 件	約 809 万円	3 件	約 257 万円	8 件	約 1,066 万円

※ 前年同期比 +2 件 + 約 721 万円

カード・お金を
渡さない



電話でのお金の話は、**全部…詐欺です!!**



ATM でお金は戻らない!

市役所です。
医療費の還付金があります。



あなたのキャッシュカードが
不正利用されている。



「犯人からの電話に出ない」対策を

- 留守番電話設定
- 自動通話録音機
- 迷惑防止機能付電話機



電話の相手を確認しましょう



犯人は声が録音されるのを嫌います



家電量販店で購入可能

「ストップ! ATMでの携帯電話」

現在、警視庁では、高齢者を詐欺被害から守るために、ATM付近で携帯電話の通話をしない、させない対策を推進中です。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

多摩稲城市民防犯のつどい

10月10日(月・スポーツの日)
パルテノン多摩小ホール

内容：式典・安全安心まちづくり宣言

ウクライナのソプラノ歌手
オクサーナ・ステパニユック
さんの歌の予定 等



多摩防犯駅伝パトロール

10月16日(日)

多摩市立総合体育館を午前9時出発。
多摩市内をタスキ・のぼり旗等を受け継ぎ
最終ゴール多摩
センター(しまじ
ろう広場)まで歩
きます。



※上記 2 件は、新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止の可能性があります。



会長挨拶

多摩稲城防犯協会
会長

奈良部 義彦

本年度、多摩・稲城防犯協会会長を仰せつかりました奈良部です。本年度も地域の安全・安心活動に新役員の皆様と共に邁進してまいります。令和 2 年 4 月 7 日の緊急事態宣言以降、様々な活動が自粛され、集団で行うパトロール活動などの地域の防犯活動も自粛をお願いしてまいりました。

しかしながら、地域の安全・安心確保には地域住民の取り組みが不可欠です。そこで、参加者と地域の安全・安心を確保するための、新しい生活様式を踏まえた地域防犯活動の指針を模索してまいります。そして半永久的な地域の安全・安心体制を構築するために、地域の子供さんたちの防犯活動参加を促し、地域を自分たちで守る姿勢を学んで頂く機会を増やしていきたいと考えます。ポンド理論にある社会の絆が多い少年は、非行に走らないという理論を生かし『なぜ非行に走らない少年がいるのか?』逆転的発想から生まれた理論も取り入れた活動もしてまいります。

なお、令和 4 年度新三役は、三役 10 名の内、新たに副会長 4 名が選任されました。写真は、三役会（月 1 回）の会議風景です。



令和
4年

防犯功労表彰式

6 月 28 日多摩中央警察署講堂において防犯功労表彰式が行われました。

警視総監賞個人を馬場輝彦様が、また、関東管区警察局長・関東防犯協会連絡協議会会長連名賞の防犯功労団体が多摩稲城防犯協会に、防犯功労者が広田幸江様にそれぞれ受賞を受けた他、18 名の個人の方と 8 団体の方へ各防犯功労賞の受賞が行われました。

特殊詐欺声かけ隊委嘱状交付式

6 月 28 日、多摩中央警察署において防犯ボランティア「買い物プラスワン！特殊詐欺声かけ隊」の委嘱状交付式を開催しました。

防犯協会 47 支部と帝京大学・駒沢女子大学の学生や第一生命保険株式会社が委嘱を受け、声かけ隊員として買い物などの日常生活の中で、携帯電話で通話しながら ATM を操作している高齢者を発見したら、速やかに「還付金の手続きですか?」「詐欺の被害ではありませんか?」などと声をかけ、還付金詐欺被害の未然防止活動を行います。

本年に入り、地域住民の皆様やコンビニ店員等の声かけ活動により、すでに 18 件の被害を未然防止しています。各支部員の皆様も、積極的に声かけを行い、地域全体で還付金詐欺被害から高齢者を守る環境を整えていきましょう。



ガーデンシティ多摩センター子どもまつり 2022

5月3日～5月5日まで多摩センターにおいて開催され、春の地域安全運動期間中に合わせ女性部が特殊詐欺防止キャンペーンを行い、特殊詐欺に騙されないようにと声をかけてチラシとティッシュを配りました。



犯罪を起こさせない美しい街づくり活動



6月11日(土)稲城駅北口ロータリーで、花の植え替えと清掃活動を行いました。

きれいな街は犯罪が発生しにくいと言われており、多摩稲城防犯協会と多摩中央警察署

では、犯罪防止・景観対策の一環として、毎年6月と11月に稲城市公共施設アダプト制度を活用して、花壇に花を植えております。



稲城市内一斉 防犯パトロール

7月20日(水)稲城市内7ヵ所で稲城市安全・安心まちづくり推進協議会主催による市内一斉防犯パトロールが実施されました。安全で安心して暮らせるまちづくりを目指し、多摩中央警察署、多摩稲城防犯協会、自治会、防犯活動ボランティア団体など多くの市民が参加して夜間パトロールを行いました。



各支部活動

東部支部 中山雅雄

当支部は平成 19 年 4 月に、多摩市連光寺 3 丁目から 6 丁目を管轄する多摩稲城防犯協会の支部として発足した歴史の浅い支部で現在の会員は 27 名であります。

主な防犯活動は毎月 1 回の定期的に地域を回る「防犯パトロール」と毎月 3 回の日を定めた「防犯のぼり旗を立てる」活動であります。

防犯パトロールは毎回この地域の犯罪等の状況についての情報交換を駐在を囲んで行い、全地域を約 1 時間をかけて行います。(コロナ禍により防犯パトロールは現在休止しております)

防犯のぼり旗を立てる活動は、ある防犯講習会で、防犯に詳しい講師の犯罪者の心理状況からみた定期的な防犯のぼり旗の旗立が防犯活動に大変有効であると、数値を挙げた講習を聞き当支部では発足当初から実行している活動であります。この運動で大事なところは、汚れとか破れのない真新しい防犯のぼり旗を使用することで、当支部では、予算の多くが新しいのぼり旗作成費用にあてがわれています。毎月 3 回地域 14 か所には真新しいのぼり旗が翻っています。

また、この地域には 2 つの自治会があり、自治会の防犯担当役員には、支部役員・会員にもなっていただき、防犯活動協力を実行しております。



関戸女性支部 小磯初江

関戸女性支部は、昭和 56 年の発足で、当初は日野警察署の防犯協力員として活動してきました。その後、防犯協会として、現在に至っております。

このところ、2～3 年は、コロナ禍のため活動が少なく桜ヶ丘駅前において、チラシ配布をしたり協力員がポスティング等で頑張っております。



チラシを配布のときも只、手渡すだけではなく「近頃は色々な手口で詐欺の電話をかけてきますから充分気をつけて下さいね。」…と、話しかけると、相手の方も「この間ね、変な電話がありました。」と話しかけてくださる、人との触れ合いを感じ、活動している事に実感致します。会員の方々が一丸となって頑張っております。



若葉台 4 丁目支部 山下哲夫

若葉台はご承知の通り比較的新しい街であり、道路等も整備されていると、認識しております。

唯、最近、新百合ヶ丘方面から、多摩ニュータウン通りに繋がる幹線道路が一本化され、混雑度が増しており、その都度、自治会より、市へ右折信号等の取り付けを、お願いしております。市でも良く対応して頂いております。

小中学校の通学については、危険なところは、主婦の方等のボランティア活動で、交通安全を、管理して頂いております。

若葉台自治会の下部組織に若葉会が有り、10 名ほどのお年寄りの方が、月に 2 回程度巡回頂いており、幸いにも大きな犯罪、青少年問題等の、問題は発生してないと、認識しております。

7 月 20 日の巡回パトロールについても、自治会防犯担当と、若葉台メンバーで、参加させて頂く予定しております。

オレオレ詐欺に関しても、注意しておりますが、大きな被害者は今のところ出てないと考えております。最近、私共の周りにも、お年寄りが増えており、注意を促す対応が必要だと、痛感しております。

今後とも、住みやすい、文化的な街を目指して、若葉台防犯グループとして、少しでもお役に立つことを、探してまいります。どうぞご指導を、宜しく願います。

